

救命処置功労者への感謝状贈呈式

令和4年3月8日(火)救命処置功労者への感謝状贈呈式を行いました。

川原様は、令和4年1月2日(日)、車を運転中に、路上で見知らぬ名前を呼ぶ大きな声に気づき、車を止め、車内でぐったりとして、心肺停止となっている傷病者を発見し、その後すぐに119番通報と胸骨圧迫を施し、救急隊に引き継いだものです。救急隊到着時に傷病者は除細動適応波形で、すぐに電気ショックを実施。近くの医療機関へ搬送となりました。傷病者は自己心拍再開し、約1か月後に退院されたとのこと。

川原様が実施していただいた「早期認識と通報・一次救命処置」は、救命の連鎖の中の大事な2つの要素であり、実施していただいた行動はバイスタンダーの模範となるものです。

本組合では傷病者の社会復帰率向上を図るために、今後も応急手当が行えるバイスタンダーの育成と市民救命士のいる事業所の増加を促進していきます。

応急手当を受講希望される方はこちら

(<http://www.fd-kimotsuki.jp/e-learningk/>)

市民救命士を申請される事業所はこちら

(<http://www.fd-kimotsuki.jp/siminkyuumeisi/>)

